

企画提案評価基準

評価区分		評価事項	提出様式	配点 (内訳)	配点
1 基本方針		□ 本町の公共施設等の現状・課題等に対する認識や、その現状・課題等を踏まえた取組方針が明確に示されている。	【様式4】	10	10
2 業務体制			【様式2】 及び 【様式3】	20	20
(1) 業務実績	他自治体における同種業務の実績	□ 「A」 令和3年度以降、公共施設等総合管理計画の策定・改訂の実績が5件以上ある場合 □ 「B」 令和3年度以降、公共施設等総合管理計画の策定・改訂の実績が4件ある場合 □ 「C」 令和3年度以降、公共施設等総合管理計画の策定・改訂の実績が3件ある場合 □ 「D」 令和3年度以降、公共施設等総合管理計画の策定・改訂の実績が2件ある場合 □ 「E」 令和3年度以降、公共施設等総合管理計画の策定・改訂の実績が1件ある場合 → 個別施設計画等の同種業務の策定・改訂を含む。	【様式2】	10	10
(2) 業務実施体制	人員体制	□ 各配置担当者の役割分担など、業務執行に必要な体制が構築されている。	【様式3】	10	10
3 企画提案			【様式4】	160	160
(3) 実態・課題のまとめ、改善の方向性の検討	① 現行計画の検証	□ 総合管理計画や個別施設計画等の関連計画について、進捗状況等に基づく検証方法が提案されている。	【様式4】	10	60
	② 公共施設等を取り巻く現状と課題	□ 公共施設等と本町を取り巻く現状と課題について、客観的な把握・分析のための方策が提案されている。	【様式4】	10	
	③ 公共施設等の老朽化状況の把握	□ 公共施設等の老朽化状況について、既存データ等を活用し的確なデータ整理に基づく施設面における実態・課題を明確にするための方策が提案されている。	【様式4】	10	
	④ 公共施設等の現状経費の整理、維持管理・更新等に係る将来経費の見込み	□ 公共施設等の現在要している維持管理経費や維持管理・更新等に係る中長期的な将来経費の見込みについて、既存データ等を活用し的確なデータ整理及びコストシミュレーションの手法が提案されている。	【様式4】	10	
	⑤ 公共施設の利用実態の把握	□ 公共施設の利用実態について、施設類型に基づき各々の公共施設の現状を把握するための方策が提案されている。	【様式4】	10	
	⑥ まとめ、改善の方向性の検討	□ 本町としての現状や課題の分析内容に基づき、改善の方向性についての具体的な取組事項についての方策について提案されている。	【様式4】	10	
(4) 改定案の作成	① 公共施設の管理に関する基本的な方針の策定	□ 現計画と現状との乖離等を踏まえ、取組事項の見直しや新たな取組事項の設定など可能な限りの数値目標、本町の将来的なまちづくりとの視点から必要な検討を行う方策が提案されている。	【様式4】	10	70
	② 施設類型別方針等の検討	□ 施設類型の特性を踏まえた方針案及び小学校区・旧町区等の地域別の方針案の検討を行う方策が提案されている。	【様式4】	15	
	③ 再編モデルの検討	□ 重点的な取組事項としてのモデル事業の抽出方法や、モデル事業における整備プランやスケジュール等の事業推進のため手順検討を行う方策が提案されている。	【様式4】	15	
	④ 維持管理・更新等に係る経費の見込み	□ 「公共施設の管理に関する基本的な方針」に基づく、今後の公共施設等のコストシミュレーションの手法が提案されている。	【様式4】	10	
	⑤ 予算計画に基づく公共施設の再編計画案の検討	□ 個別施設計画の第2期期間(R9-18)における公共施設の再編案について、予算計画に基づく実効性のある取組となるよう詳細な方策が提案されている。	【様式4】	20	
(5) 作成支援・会議等の運営支援	作成支援・会議等の運営支援	□ 専門的な考え方であり、職員の事務負担の軽減や効率的に作成業務や会議等の運営を進めることができる方策が提案されている。	【様式4】	10	10
(6) 優位性・独自性のある企画提案	独自提案	□ 提案事業者のアイデアやノウハウを活かした本業務を充実させる独自の方策が提案されている。	【様式4】	10	10
(7) 業務工程(スケジュール)	スケジュール	□ 町が提案する各年度の業務内容に対し、実現可能性のある作業スケジュールが示されている。	【様式4】	10	10
4 見積金額		【算出方法】 $100 \times (1 - \frac{\text{自社の見積額} - \text{委託料提案上限額}}{2})$ *小数点第1位を四捨五入 〔提案者の見積額が委託料提案上限額の80%未満の場合、審査点は10点とする。〕	【様式5】	10	10
合計					200